生産性向上支援訓練のご案内　《階層別研修コース》

会社を支える従業員の皆様が、各々の立場と役割を理解し業務に必要な知識・技能を習得する訓練コースです

初任層、中堅層、ミドルシニア層、管理者層の層別研修を開催します

受講料 各3,300円（税込）

● 会場　信州大学繊維学部内 AREC（上田市常田 3-15-1）
● 一日（6時間）コース　9:30～16:30
● 定員各回15名　最少催行人数 6名

令和7年開催

※ お申し込みは先着順になります。定員になり次第締め切らせていただきます。

日程	コース名	コース概要 ／ カリキュラム
中堅層 **7/15 (火)** 募集締切 6/20 (金)	生産現場の **原価管理とコストダウン** 【講師】株式会社日本能率協会コンサルティング　委託講師　峯村 隆久 氏	**低コスト化と生産性向上を目指して、原価管理をコスト（費用削減）と生産性（業務効率向上）の２軸で捉え、企業収益向上のポイントを習得する。** (1) 原価管理とは　●現価を構成する要素　●損益分岐点を考慮した対応 (2) コスト削減　●コスト削減活動を成功させるためのポイント　●生産現場で発生するムダとコストの関係　●コスト削減のための改善活動 (3) ＩＥ手法による標準時間設定方法　●IEとは/標準時間とは　●標準時間の活用方法と設定方法（直接観測法とPTS法）　●タイムスタディーのやり方
初任層 **9/9 (火)** 募集締切 8/15 (金)	若手社員のための **ものづくり現場の５Ｓと業務改善の基本** （ものづくりの仕事のしくみと生産性向上） 【講師】合同会社CCN　鵜野 弘樹 氏	**製造業の業務の流れと各部門の役割について学び、製造業全体の基本的なしくみを理解するとともに、製造現場での仕事に対する考え方、自身の立場や責任を理解し、業務改善の考え方を習得する。** (1) ものづくりの仕事の流れ　●製造業を取り巻く環境　●製造業全体のしくみ　●製造業における各部門の役割　●製品のライフサイクル (2) ものづくり現場の現状と課題　●製造業のQCD・SM　●生産管理のしくみ　●ものづくり現場の５Ｓ　●ものづくりの付加価値 (3) ものづくりに関する業務改善　●改善活動の基本　●問題発見・解決　●改善と気づき　●報・連・相
管理者層 **10/14 (火)** 募集締切 9/19 (金)	**職場のリーダーに求められる統率力の向上** 【講師】FORBLE株式会社 平野 辰也　氏	**職場の生産性を向上するために必要となる各種経営組織や形態に対応できる管理機能や職位に応じた組織を統率するための能力を理解し、職場のチームワークを牽引できる能力を習得する。** (1) 組織の管理　●組織の管理機能　●管理の原則　●様々な経営組織 (2) 職場の生産性と統率力　●組織経営の基本と管理手法の習得　●組織力の類型　●経営者・管理者・監督者の統率力 (3) 職場の情報伝達　●職場のチームワーク　●職場で孤立する従業員　●職場の情報伝達　●組織運営の基本である情報マネジメント
ミドルシニア層 （45歳以上） **12/9 (火)** 募集締切 11/14 (金)	**後輩従業員を育成するための指導力の向上** （後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割） 【講師】株式会社テクノ経営総合研究所 野田 雅士 氏	**中堅・ベテラン従業員がこれまで培った経験を活かした後輩従業員を指導するためのコーチング法の知識と技能を習得し、職場の課題解決に向けた先導的役割を理解する。** (1) 職場の課題　●組織に必要なリーダーシップとフォロワーシップ (2) 求められる役割　●ベテラン従業員に期待されるフォロワーカ　●職場のホウレンソウと後輩指導　●いま大切にすべきビジョンと目標 (3) ティーチングを活用した指導法　●コミュニケーションスキルの基本　●質問力と伝達力 (4) コーチングを活用した指導法　●コーチングの基本　●チームビルディング

生産性向上支援訓練のオープンコース募集状況はこちら（HP）→ https://www3.jeed.go.jp/nagano/poly/seisan-open.html

受講までお申込みから

① お申込み：裏面の受講申込書をポリテクセンター長野へお送りください。
② 振込案内：募集締め切り後、受講料の請求書を発行します。
　AREC会員企業様の場合は、 ARECから会員向け受講料の請求書を送付します。
　非会員企業様の場合は、ポリテクセンター長野から請求書を送付します。
③ お振込み：受講料を指定の口座にお振込みください。
④ 受講案内：受講料の入金を確認後、「受講のご案内」を送付します。
⑤ 訓練受講：直接会場へお越しください。

主催／ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 長野支部
ポリテクセンター長野　生産性向上人材育成支援センター
共催／ 一般財団法人 **浅間リサーチエクステンションセンター（AREC）**

※ 番号のお掛け間違いがないようお願いいたします

FAX送信先：**026-243-2797**　メールアドレス：**nagano-seisan@jeed.go.jp**

ポリテクセンター長野　生産性センター業務課　行　　<上田会場>

受講申込書

※ 参加コースに☑

- ☐ (7/15)　原価管理とコストダウン [015]
- ☐ (9/9)　ものづくり現場の５Ｓと業務改善の基本 [020]
- ☐ (10/14)　職場のリーダーに求められる統率力の向上 [021]
- ☐ (12/9)　後輩従業員を育成するための指導力の向上 [025]

令和　年　月　日

会社名		TEL
	（☐ AREC会員）	FAX
所在地	〒　－	
法人形態（該当箇所に○）	企業（株式会社、有限会社、合同会社、士業法人、個人事業主）	その他（学校法人、医療法人、社会福祉法人、社団法人、NPO法人、公益法人、協同組合　等）
企業規模（該当箇所に○）	A～29人　B～99人　C～299人　D～499人　E～999人　F1000人～	
業種（該当箇所に○）	01建設業　02製造業　03運輸業　04卸売・小売業　05サービス業　06その他	

申込担当者	ふりがな 氏 名	部署・ 役職	連絡先 E-mail

受講者名	ふりがな	性別※1： 年齢　：　歳
就業状況※2（該当箇所に○）	・正社員　・非正規雇用　・その他(自営業等)	
受講者名	ふりがな	性別※1： 年齢　：　歳
就業状況※2（該当箇所に○）	・正社員　・非正規雇用　・その他(自営業等)	
受講者名	ふりがな	性別※1： 年齢　：　歳
就業状況※2（該当箇所に○）	・正社員　・非正規雇用　・その他(自営業等)	

※1 性別の記入は任意としています。未記入であっても構いません。
※2 受講者の就業状況を選択してください。なお、非正規雇用とは、パート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

注意事項

- ☐ 個人での受講はできません。企業（事業主）からの指示による申込みに限ります。（公務員の方は受講できません）
- ☐ 実施機関（訓練実施を担当する企業）の関係会社（親会社・子会社・関連会社等）の方は受講できません。
- ☐ お申込みは、本紙の必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお送りください。送信後、お手数ですがお電話にて確認の連絡をお願いします。
- ☐ 申込後に受講者の変更または受講申込の取消（キャンセル）が生じた場合は、速やかに当センターへご連絡ください。手続きについてご案内いたします。
- ☐ 募集締切後、申込担当者様へ「受講料請求書」をお送りいたします。
- ☐ 請求書が届きましたら、指定の期日（原則として開講日の2週間前）までに所定の口座にお振込みください。キャンセルする場合は指定の期日までにご連絡ください。なお、指定の期日を過ぎてからのキャンセルは、受講料を全額ご負担いただくこととなりますので、ご注意ください。
- ☐ 受講申込者数が最少催行人数を下回る場合は、開講を中止または延期とさせていただくことがございますので、あらかじめご了承ください。

会場案内

ＡＲＥＣ
[上田市産学官連携支援施設]

上田菅平ICから3Km（車で約10分）

上田菅平I.C.より上田城跡の標識に従ってR144号に入る。住吉（交差点）を左折しR18号上田バイパスに入る。岩門西を右折し、R18号も越えて直進する。上常田を左折して100m程で繊維学部に着きます。

【当機構の保有個人情報保護方針、利用目的】
(1) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号）を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
(2) ご記入いただいた個人情報については、訓練の実施に関する事務処理（訓練実施機関への提供、本訓練に関する各種連絡、訓練終了後のアンケート送付等）及び業務統計に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

機構処理欄
受付日：
担当：

●お問い合わせ
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構長野支部
長野職業能力開発促進センター
ポリテクセンター長野　生産性向上人材育成支援センター　Tel 026-243-1290

ポリテク長野　生産性オープン